



広報のと

第141号

平成28年11月1日発行

発行：能登町
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字1-97番地1

編集：広報情報推進課

能登町 URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

Noto

PLUS

11



能登の特産品使って開発 自信作がついに商品化！

能登高校地域創造科の生徒と合同会社菜夢来（さむらい ひらたねなし）が協働で商品開発。平核無柿などパイ3種類を、石川の農林漁業まつり会場で販売しました。
(10月15日・金沢市)



稲の穂を丁寧に抜く「刈乙女」たち



無事に収穫を迎えた安堵感で、笑顔を見せる関係者

古式にのっとり 収穫への感謝表す

9月24日、上長尾の松井英芳さんの献穀田で「御拔穂式」が行われました。「刈乙女」を務める柳田小児童たち7人が神事に続いて田んぼに入り、一本一本丁寧に稲の穂を抜いて、白装束姿の丹羽栄一郎耕作長に手渡しました。

収穫された米のうち5合が10月28日、宮中に献納されました。11月23日の新嘗祭で使用されます。

能登の特産品大集合

秋の味覚が満載の一日

「秋の味覚市 2016」が10月16日、柳田植物公園で開催されました。会場にはずらりとグルメテナントが立ち並び、約4,600人が訪れ、能登牛や旬のキノコに舌鼓を打ちました。全国風あげ能登大会が同日開催されたほか、能登高校書道パフォーマンスや柳田中学生のオリジナルよさこいなどもあり、来場者はたっぷりと秋の能登町を満喫しました。



能登牛のブロックの前で多くの人が足を止めた



会場を埋め尽くす人の波

柳田中学生によるオリジナルよさこいイベントに華を添えた

ジン・マサフスキーの
サイレント
コメディ
マジック



しゃべらないのに面白い！しゃべらないからこそ面白い！！
すべてサイレントで行われるマジックパフォーマンス。パントマイムやイリュージョンマジックなど見どころいっぱい。大人から子どもまでお楽しみいただけます。申込不要、入場無料です。

日時 11月6日⑧ 13:00

(時間が変更となりました。ご注意ください)

会場 コンセールのと 多目的ホール

岡町子ども会連合会事務局（宇出津公民館内） ☎ 62-3458





石川県指定建造物（昭和 61 年 3 月 22 日指定）

中谷家住宅附屋敷構え なかたにけじゅうたくつけたりやしきがまえ

江戸時代に黒川村の庄屋であった中谷家の住宅。史料から江戸時代中期後半の建築と推定され、母屋のほか、奉公人棟や庭園など、豪農としての生活様式を今に伝えます。総輪島塗の蔵もあり、地区の文化振興拠点であった往時の姿がしのべられます。

400年間続いてきた 地域の財産を未来へ

「地域のにぎわい作りの核となる場所を作りたい」——そう話すのは第12代当主の中谷直之さん。中谷家を核として、地域おこしにつなげようと奮闘しています。

中谷家は江戸時代中期から黒川村の庄屋として地域と共に歴史を刻んできました。「中谷家住宅附屋敷構え」として県の文化財指定を受けています。建築物の県有形文化財は町内で中谷家だけです。

かつて中谷家は観光地として公開され、能登半島ブームの際などには多くの人が押し寄せました。しかし、平成に入ってから、住宅を管理していた父・和夫さんの健康の不安などから、修繕や来客の対応が追いつかない状況でした。両親が他界した平成23年7月以降は、無人となり閉鎖されていました。「中谷家を何とか残したい」と考えていた直之さんは任意団体「庄屋計画推進委員会」を立ち上げ地域づくり活動を開始しました。そのきっかけとなったのは、出勤前の社会人が学ぶ市民大学「丸の内朝大学」との出会いでした。

地域おこしの核として集落と共に歩む 「現代の庄屋」中谷家



地元の有志が準備した商品が
来訪者の好評を得ている「いま市」



「ものづくり展」に訪れた柳田中の生徒



輪島塗で提供される「そばきり仁」のもりそば

能登が持つ可能性に 東京からの応援団

平成 25 年 7 月、東京の会社員らが学ぶ市民大学「丸の内朝大学」で能登を題材とした講座が開かれました。「日本を地域からデザインする！能登編」と題し、5つのチームが設けられ、そのうち「能登の里山海チーム」の8人が能登の里山地域の魅力を高める方策を考えました。能登を訪れてフィールドワークに臨

むなど、講座は計8回におよび、11月には受講生とその知人たちが東京から中谷家を訪れて、キノコを使った料理に舌鼓をうちながら地域振興策について語り合いました。

丸の内朝大学の講座は終了しましたが、受講生の有志が「里山ヨバレ隊」を結成。地元の人で結成した「黒川創生会」と中谷家の建築物や黒川集落の調査を行っている石川工業高等専門学校（高専）の学生も参加し、農作業や山菜採りなど活動体験で交流。活動が継続すること、参加者も増えていきました。

朝大学OBから

つながる人の輪

丸の内朝大学の元受講生、野口正之さんは能登に通い続け、「里山ヨバレ隊」として活動している一人です。イベント参加やウェブサイトの作成に加え、里山らしい風景が広がる黒川地区の四季をカメラに納めています。ものづくり展では「里山写真展」として、撮影地の地図と共に写真を展示しました。

「歴史的背景があつて、建築物としても居心地の良い癒される空間」と中谷家について語る野口さん。加えて、庄屋と地域のつながりが薄まってきている中で、「都会人を受け入れ新しいつながりを



「能登・ものづくり展」開催期間中に展示された、野口さん撮影の写真



「里山を表している風景」として野口さんがベストショットに選んだ「春のスケッチ」。自主製作のカレンダー表紙にも採用しました。里山は「水と緑と土と人の営みが共存する場所。自然を守り、自然の恩恵を受けながら人が暮らしている日本らしい文化」と考える野口さん。里山の魅力が凝縮された一枚です。



野口正之さん
(千葉県船橋市)

作ろう」と行動する中谷直之さんと地域の人の温かい心にも魅力を感じています。

今後の中谷家を核とした「里山ヨバレ活動」や、ウェブサイトや機関誌を通じ、都会に住む若者やファミリーを能登の里山に呼び込むことに加え、地

域の隠れた資産を発見して、活用していくことを目指しています。

里山の記録を残し

つながる人の輪

中谷家を中心とする庄屋計画推進委員会はこの秋、フリーペーパー「へそのへそ」を創刊しました。「当時を知る在所の人の記憶を訪ね、次代に伝え残すとともに、今を生きる地域の人の活動を記録していく、岩井戸地区発の里山ノート」です。

創刊号は、岩井戸の四季の里山風景や祭礼などを写真で大きく見開きで紹介。中面に貼り込まれた読み物では、中谷家当主に聞く昭和時代の中谷家と、ここ3年の様々な変化を紹介しています。また、6月から中谷家内にオープンした「そばきり仁」の小林仁さんには、20年近くになる能登との関わりやそば打ちへのこだわりを聞いています。

この「へそのへそ」を制作しているのは、東京でデザイナーとして活動する金子英夫さん。昨春に公開された能登杜氏を描いたドキュメンタリー映画

「二献の系譜(石井かほり監督)のアーカイブ」をめぐりました。その縁あつて能登をたびたび訪れ、その魅力に心奪われていると言います。

今後の中谷さんや里山ヨバレ隊の野口さんとともに、地域の協力のもと制作を進めていくことです。冊子による里山の魅力発信に期待がかかります。



「へそのへそ」創刊号。表紙は中谷家の門横に立つ椎の木。里山の暮らしをじっと見つめてきたひとりです。

ものづくり展がつなぐ

人と文化

中谷さんは住宅を開放し、10月8日から9日間の日程で「能登ものづくり展」を開催しました。中谷家がかつて、地域の文化の拠点としての役割を果たしていたことにちなんだものです。能登を代表する5人の作家が参加し、作品を展示。会期中は多くの人が訪れました。この取り組みは今年で3回目となります。

ものづくり展の開催を後押ししたのは、「合鹿枕」の創作活動にあたっている工芸家の大宮静時さん＝十郎原＝

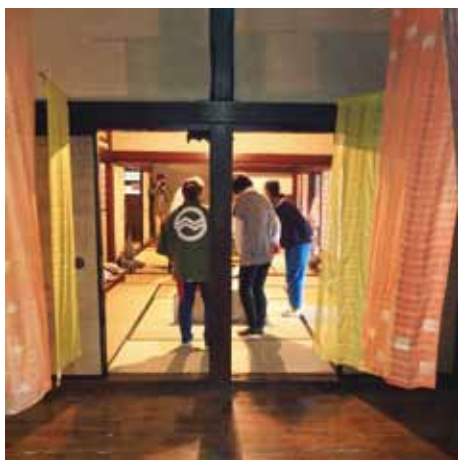


柳田中の生徒に総輪島塗の蔵を案内する中谷さん

です。参加した輪島塗や草木染め、珠洲焼などの作家は大宮さんと親交のある人たち。バラエティ豊かな作品展示につながりました。

展示スペースは座敷や縁側など。作家ごとに区画を割り当てることはせず、建物を自由に活用して作品が展示されました。

「5人の作家さんがそれぞれ持つつながりで、いろいろな人が集まって相乗効果が出てくれれば」と、中谷さんはものづくり展を通じてにぎわい作りに期待を寄せています。大宮さんが合



鹿枕の講演を柳田中学校で行った縁で、柳田中の全校生徒が会場を訪れ、作品を鑑賞し、中谷家の建物を見学。能登の作家の作品に触れるとともに、江戸時代の庄屋の暮らしに思いをはせました。

地元のお母さんが商品を持ち寄り即売する「どま市」も新米や野菜、キノコなど旬の食材を取りそろえました。これらの商品やそばを求め、展覧会期間中に何度も訪れる人もいました。

「ものづくり展」を実施
工芸家・合鹿枕作家

大宮静時さん



来年は珠洲で奥能登国際芸術祭が開催されます。芸術祭目的に全国各地から訪れる幅広い客層の人に、ものづくり展を通じて、この場所を知ってもらいたいと考えています。

そば店開業で

年間通じた開館

中 谷家では今年6月からそば店「そばきり仁」が入居しています。店主の小林仁さんは仕込み作業を終えると中谷家の戸を開き、午前10時から午後4時までそばと喫茶の営業をします。営業終了後は戸締まりを行うなど、中谷家の公開に大きな役割を果たしています。

小林さんは20年前に横浜から能登に移住しました。そば店を平成25年に穴水町で開業し、人気を博していました。が、建物の都合で移転することとなりました。その時、住宅の利活用について考えていた中谷さんと常連客を通じて出会いました。

そばに対してこだわりを持つ小林さん。黒い殻を丁寧に取り除いてから石臼でそば粉をひいて、手打ちで仕上げ



「そばきり仁」店主
小林 仁さん



中谷家の一角に設けられた厨房スペース。
この場でそばも打っています。

ています。そばの実は福井県大野市から取り寄せています。そばの風味を味わって食べてもらうため、穴水町で開店していた際は、もりそば一筋でした。中谷家に移転してからは、温かいそばや天ぷらなど新メニューを取り入れました。「だしの取り方など全く異なり、難しかった」と振り返ります。もりそばで食べてもらうのが理想であるという考えは変わりませんが、温かいかけそばを喜んでくれるお客さんの姿を目にし、手応えも感じています。

小林さん自身が移住者ということもあり、能登半島一円から移住者が店を訪れてくれるそうです。小林さんは「移住に関して困ったことがあったら、相談にのりたい」と話します。移住者のネットワークで、中谷家とのつながりを持つ人が、さらに増えていきます。

中谷家12代当主

中谷直之さん



中谷家住宅のように、大きな建物の文化財を個人で所有している例はあまり多くないと思います。建物は所有していますが、家を継いだという気持ちはありません。地域とともに歩んできた大切なものを預かっているという感覚です。このつながりを次の世代に渡すのが使命です。

過疎地での地域振興で大切なのは、人を呼ぶ力です。自分たちで実現可能な絵を描いて、一人二人の活動からでも少しずつ、町を良くしていきたいと考えます。人を呼ぶためには受け皿作りが重要ですが、時間のかかる作業です。地域に核となるものがなければなりません。核となる場所で活動を継続することで、仲間意識が芽生え、人との関係づくりができるようになります。地域の素質を見いだして、組み立

てることを組織として行い、活動を広げていくことが大事です。

6月から「そばきり仁」が開店し、「どま市」とあわせて、年間を通じてお客さんを受け入れられる体制になりました。どま市では、地元「黒川創生会」のお父さんお母さん方が店番をしています。来訪者には「この場所に来れば誰かがいて話ができる」という魅力を感じていただいています。ものづくり展のようなイベントと組み合わせることで、食や工芸などさまざまなものがミックスされ、多様な目的意識を持つ人が集まって、会話やコミュニケーションを楽しむことができます。

丸の内朝大学の受け入れも「できること」を探す試みの一つとして実施しました。丸の内朝大学をきっかけに、建築関係者やデザイナーなどに、プロフェッショナルも関わってくれるようになりました。交流を続け、関係をつないでいるから、活動に広がりが出てきました。石川工業高等専門学校の学生にも農作業体験を行ってもらっています。単なる手伝いではなく、地元の人と料理づくりを楽しんでもらうなど、楽しい思い出が残るから継続していけるんだと思います。地域の人の負担にならないよう、「楽しみ」を大切に、活動していきたいと考えています。



合鹿碗

【こうろくわん】

ものづくり展開催の原動力となった大宮静時さん。旧柳田村に伝わる「合鹿碗」の製作に取り組んできました。「合鹿碗」の名称は町が商標権を持っていますが、大宮さんはその名称の使用を許されている一人です。

能登半島では輪島塗が有名。輪島塗は木地の製作や塗りの工程を分業で行っていますが、合鹿碗はすべての工程を一貫製作します。また、漆器の強度を増すために、輪島塗は珪藻土を、京漆器では「との粉」を塗る工程があります。合鹿碗は、炭焼きが盛んだったことから、木炭を柿渋で塗り強度を確保しています。柿渋を用いるのは平安期に確立した手法であるとされます。

大宮さんは今年、上町公民館で合鹿碗作りの講師を務めました。地域に伝わる特徴的な文化を後世に伝える公民館の取り組みで、住民9人が木地に炭粉を塗り、漆を重ね塗りするなどして製作を体験。地元につながる伝統工芸品に親しみました。



上町公民館で合鹿碗製作教室の講師をつとめた大宮さん

柳田中学校で合鹿碗について講演し、その魅力を伝えました。このことがきっかけとなり、全生徒の中谷家訪問が実現。若い世代にもものづくり展と中谷家に触れてもらうことができました。「合鹿碗の魅力は地域性、人間性を表する、能登の地に着いた力強さです」と大宮さんは話します。世界に魅力が知られているのは、この土着性が注目されているからではないかと考えます。地域に住む人が、自らの地域に伝わる伝統文化に触れてほしい—大宮さんはそう願っています。



天領庄屋

【てんりょうしやうや】

天領とは江戸時代の幕府直轄領のこと。能登には62カ所あり、黒川村もその一つです。

中谷家は黒川村の庄屋として司法や行政など、村を取り仕切る役目を果たしてきました。当時の庄屋は文化の発信拠点でした。総輪島塗の蔵を作ったことから、その当時の当主の気概をうかがい知ることができます。

この役割を現代につなぐのが中谷直之さんの取り組みです。地域振興や情報発信など、現代版の庄屋として、これからも挑戦は続きます。

中谷家の公開について

中谷家の開館は当主の中谷直之さんと地元・黒川創生会、「そばきり仁」の小林さんが行っています。お店の休業などによって見学できない日もありますので、事前にお確かめください。冬期間は積雪などのため、公開をお休みしています。

公開時間

午前10時〜午後4時
※12月から翌年3月半ばごろ

までの間は冬季休業

園庄屋計画推進委員会

☎ (76) 1551

そばきり仁

☎ 080-5876-0020

※「そばきり仁」は毎週水曜と、
第一・第三火曜休業

わたしの 能登暮らし

中村莉光さん

平成6年に金沢市内で生まれて、すぐ大阪へ。大阪市立大学理学部を休学し能登町へ移住。平成27年7月から、能登町地域おこし協力隊として活動中。



能登町の観光ガイドブック「のつとるる」の表紙の写真は私が撮ったものです。立山が入ったこの写真は、外国人にも人気なんです。

私の父は穴水町の出身のため、小さい頃から毎年夏には穴水町を訪れていました。また、私の母はインドネシア出身です。そのため英語に触れる機会が多かったのですが、英語は得意な語学です。今までの自分の経験と持っているスキルを活かして、人とは違うことがしたいと思っていました。観光分野を通して町を盛り上げる、能登町地域おこし協力隊の仕事と出会いました。

能登町には外国人が魅力と思う

ものがたくさんあると感じてはいたものの、着任当初は誘客のノウハウがないため、悶々とした日々が続きました。そんなとき訪れた春蘭の里で、実際に多くの外国人が訪れているのを見て、自分が感じたことは間違いないと確信しました。

外国人誘客をするなら、外国人向け旅行会社に営業するしかない！と、町内を回り写真などの営業素材を収集して、県主導の外国人旅行客の商談会に出かけ、営業方法などを学びました。そして、ようやく準備を整えた今年2月、重要な商談会の当日になると39度の熱。身の回りのことすら十分にできない状態でしたが、なんとか気合いで乗り切ることができました。その商談会でできたつながりを大切にして営業活動が続けてきた結果、今では旅行会社の方から、「先日、能登町にお客さんを連れて行ったよ」などの話を聞けるようになってきました。今年9

月には、国内最大の外国人誘客商談会に行き、能登町をPRしてることができました。そこで出会ったスイスやフランス、ロシアなど世界中の旅行会社とやりとりをしながら、次は町内の宿泊施設に、外国人宿泊のための協力ができたらと思っています。能登町を楽しむ外国人旅行者の人たちの姿を見かけることが珍しく無くなる日も遠い話ではありません。

今は仕事ばかりですが、友人に「釣り」を教えてもらいました。ここに来て新たに増えた趣味です。これからは、もっともっと能登町暮らしを楽しみたいと思っています。

あなたの移住・定住を応援します

能登町定住促進協議会

☎(62)0260

<http://www.nototown.jp/>

「能登町定住促進協議会」で

検索

能登高校×菜夢来

生徒と企業で共同開発 地元素材スイーツを販売

町で柿の栽培をしている志賀町の合同会社「菜夢来」と能登高校地域創造科生徒が、町の特産「平核無柿^{ひらたねなし}」を使った商品を開発し、10月15・16日に県産業展示館で開催された石川の農林漁業まつりで販売を開始しました。

開発したパイは平核無柿のほか、ブルーベリー、栗の合わせて3種類です。商品名

商品の特徴をお客さんに説明



を「能登パイ」として、1個350円、3個千円で会場に設けられた「農業高校・水産高校コーナー」に商品を並べました。地域創造科農業コースの生徒は、製品開発のポイントを説明するなど、熱心に販売実習に臨んでいました。



スイーツポテト作りも好評を博した

堂前靖彦さんが 農林水産業功労者表彰受賞

堂前靖彦さん＝笹川＝が10月15日、県産業展示館4号館で開催された第38回石川の農林漁業まつりで、谷本知事から農林水産業功労者知事表彰を受けました。堂前さんは長年にわたり林業に携わっていて、林業の振興や発展に大きく貢献した実績が認められ、受賞されました。



谷本知事から功労者表彰を受ける堂前さん

地域の生業を次世代へ 3氏が「ふるさとの匠」に

農林漁業に関する技術や文化の継承にあたる人材を認定する県の制度「ふるさとの匠」に町から3人が選ばれました。今回認定の3人を含め、町では18人が匠として認定を受けています。

洲崎一男さん（宇出津）	伝統娯楽「ごいた」の伝承
中 正道さん（上町）	あえのことの継承
中山吉男さん（国重）	マツタケ山の整備

ふるさとの匠 認定証交付式



ふるさとの匠に認定された（左から）中さん、洲崎さん、中山さん

12月から毎月1日・15日の 朝にサイレンを吹鳴



12月1日から、毎月1日と15日の午前7時にサイレンを吹鳴します。これは、能登町消防団の定例出動の合図で、すでに能都地区では実施しているものです。今後は能登町全域に拡大します。

サイレンを鳴らす前に、消防団の招集サイレンである旨のアナウンスを実施します。サイレンが鳴っても火災ではありませんので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

問 能登消防署 ☎（76）0085

3千人が本番さながらに 有事の備えを確認

9月25日、第5回町総合防災訓練が主会場の柳田小学校など、町内の7会場で開催され、あわせて3,103人が参加。災害への備えを再確認しました。



訓練は大雨による土砂災害を想定して行われました。午前8時50分に避難支持があり、主会場となった柳田小学校には地区の住民が続々と集まりました。柳田小の他に宇出津・松波・小木の各小学校と、小木中、旧鶴川小、宇出津新港のあわせて7か所で訓練が行われ、3,103人が参加しました。避難所では柳田中学生が避難者の受付や案内にあたりました。

し、各地で大きな被害が発生していたこともあり、多くの人が関心を寄せ、緊張感を持って訓練に臨みました。会場では防災ヘリによる負傷者の救助訓練や土のう作り、災害ボランティアセンターの開設、災害救助犬による救助訓練などが行われました。参加した児童・生徒も消防ポンプ車の放水や心肺蘇生法など、普段できない体験に真剣な表情で取り組んでいました。



消防団員の手ほどきを受け、児童も土のう作りを体験



災害ボランティアセンター開設の手順を確認



消火作業を体験する児童

柳田中屋上から、防災ヘリが負傷者を搬送した



できることを一つずつ 中学生が訓練運営に貢献

町では防災意識を高めてもらうことを目的に、フォトジャーナリストの高橋智裕さんを講師に招き、中学校の全生徒を対象とした事前授業を実施しました。自身も東日本大震災で被災した高橋さん。「災害現場は生と死が隣あわせにある場所」「命の重みを考えて」と呼びかけました。その上で、「町から一人も犠牲者がでないように、皆さんが主体になって頑張ってください」と生徒を激励しました。



全中学生を対象に行われた防災講演会。松波中では小学生も参加した（9月1日）

訓練では中学生が避難所の間仕切り設置や避難者の応対などで活躍しました。



生徒は間仕切りの組み立てや避難者の案内、炊き出しの運搬など、それぞれの役割を果たした。



自主防災組織を 立ち上げよう！

活動事例紹介① 重年防災会

平成24年2月9日結成
構成世帯数：32世帯

結成から4年が経過する重年防災会では、防災訓練や知識の普及、防災資機材の購入などを行っています。防災標語を募集し、意識を高める試みも実施しました。災害時には初期消火、避難誘導、情報伝達、給食・給水などを想定して備えています。



住民から募集した防災標語看板を設置

お互いに車いすを押し、要介助者の対応を確認

町では防災組織の結成から活動までをサポート。実践講座・出前講座などでアドバイスするほか、年間最大200万円の補助金も交付されます。詳しくはお問い合わせください。

総務課危機管理室
☎（62）8513

中山幸永さん

災害に備えるために

自主防災組織化が重要

防災でまず重要なことは「自助」。まずは自分で自分の身を守ってはじめて、家族や周りの人、地域の人を助けることができます。

重年防災会会長 日本防災士会県支部理事 中山幸永さん

公的援助が来るまでの最も大変な時を、地域の皆さんを始め、そこに避難してきた人たちが共に助け合い過ごす必要があります。これが「共助」です。公的機関も被災するため、初期段階は活動が制限されます。災害の発生直後は自分、そして近隣の皆さんで過ごさなければなりません。この、「自助・共助」の動きを実践するのが防災士です。平

常時の防災意識向上も防災士に求められています。防災、減災対策をしても、想定を超える災害が発生しています。最後に頼れるのは一人ひとりが持つ対応力です。自分の命は自分で守る。さらにできるだけ多くの人も助けたい。そのために、自主防災組織を立ち上げ、組織化し、訓練を重ねて日頃から家族で話し合いましょ。

人間の暮らしを支える「里川」の役割を考える



9月17日、国民宿舎能登やなぎだ荘で町と国連大学サステイナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット（UNU-IAS OUIK）主催の「第5回能登の里海シリーズ講座」が開かれました。

世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」。里海を支える川が存在について、地域の暮らしや食文化、環境を含めた視点で考える講座に約60人が参加し、身近な川の役割について理解を深めました。



講義

「町野川が育む
生き物たち」

たにぐちまさしげ
谷口正成さん

（元柳田村立黒川小学校長）

教員生活のかたわら、40年にわたり町野川や山田川の水生生物調査を継続してきた

谷口さん。調査の対象はミリ単位の小さな底生生物です。町野川では支流を含めた13地点を年4回、調査しました。水量の変化や河川改修工事の影響などで生物の種類や数が変動することから、「生物は河川の自然状況を反映する『モノサシ』です」「住む人の川への愛情や関心が薄くなっているのではないかと感じています」と話しました。

講義

「里海を支える
里川の役割」

せいのだとこ
清野聡子さん

（九州大大学院准教授）

清野さんは沿岸・流域環境保全学を専門としています。

高度経済成長期の過剰な河川利用や、河川流入が止まったため漁業に影響が出た事例を紹介。あるべき姿で維持するために、流域の複数の自治体の合意形成が必要であることや、地域の風景・文化を含めた総合計画の重要性について強調し、「日本海は川の影響を大きく受ける場所です。新しい風を能登から起こしてください」と呼びかけました。



パネルディスカッション

モデレーター…イヴォーン・ユーさん（UNU-IAS OUIK）
パネリスト…清野さん、谷口さん、山下勝男さん（前柳田河川漁業協同組合長）、藤平朝雄さん（能登半島広域観光協会相談役）

パネルディスカッションでは4人のパネリストが、文化がどのように川を支えてきたのか、また、川がどのようにして文化を育んできたのか、専門分野から意見を発表しました。現在、直線的に整備されている町野川の河口は、かつては潟湖（ラグーン）を形成していました。天然の良港として北前船などが発着し、商業が発展。河口から上流まで、一本の川によって文化が形成されていました。

海とつながるだけではなく、人と人、人と自然をつないできた町野川。「今後どんな川にするのか、地域ぐるみで考えることが大切」と確認し、講座のまとめとしました。



パネルディスカッションの様子（写真上）、町野川の文化について語る藤平朝雄さん（左下）、ひねずしの歴史を話す山下勝男さん（右下）

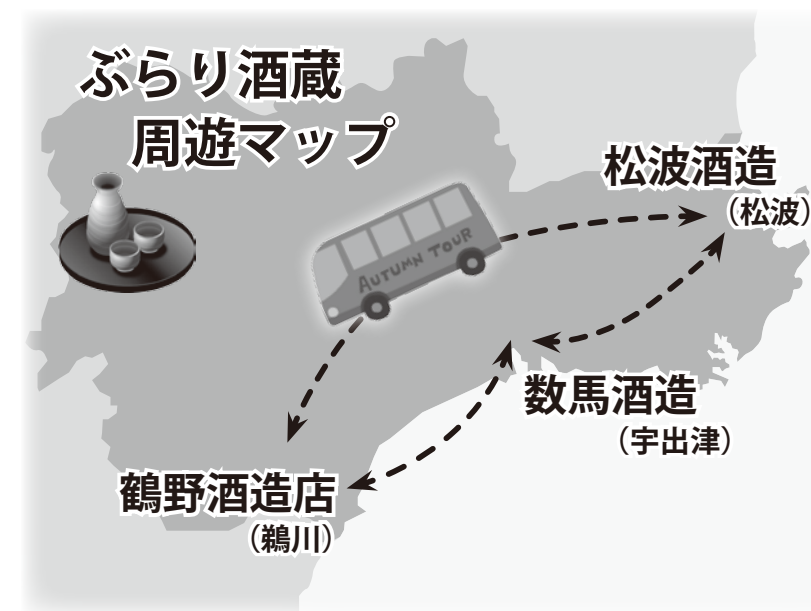


【大江山】 松波酒造（松波）

町内にある3つの酒蔵が一緒に蔵開きをする催し「ぶらり酒蔵めぐり」が9月18日に開催され、多くの日本酒ファンが町を訪れ、各蔵で試飲や酒蔵見学、コンサートなどのイベントを楽しみました。各酒蔵間にはシャトルバスが運行され、運転の心配をせずに蔵巡



酒蔵で写真家「中乃波木」さん製作のタペストリーが展示されたほか、命中した商品を獲得できる輪投げゲームなどで盛り上がりました。女性作家による珠洲焼酒器や酒まんじゅうなどのスイーツが販売され、幅広い年齢層が楽しめる催しとなりました。



【竹葉】 数馬酒造（宇出津）

酒蔵を舞台にした雅楽演奏や学生による酒造り「Nプロジェクト」の取り組み発表がありました。物販では酒粕からつくられた新商品「酒粕石けん」の販売などが行われました。蔵の前には移動販売車で、酒粕や純米酒をシロップにしたかき氷の販売もありました。

【谷泉】

鶴野酒造店（鶴川）



袋に入るだけ自由に持ち帰ることができる「酒粕詰め放題」。使用されたのは自動絞り機ではなく「ふね」で絞られた味わい・香りが豊かな酒粕です。めがらすなど焼きたてのおつまみや、陶芸家・マスケイコさんの酒器の販売も行われました。

ケアハウス縄文で侵入者対応研修 安全は日ごろの備えから

施設に不審者が侵入した場合の対処を学ぶ講習会が9月26日、宇出津新港の「ケアハウス縄文」であり、職員18人が参加しました。神奈川県で起きた障害者居住施設侵入事件を受け実施されたもので、珠洲警察署員が戸締まりの徹底や、有事の役割分担を事前に決めておくことなど、日ごろの備えが重要であることなどを説明しました。参加した職員は入居者の安全確保のため、真剣な表情で講話に耳を傾けていました。



珠洲署員による不審者対応の実演に見入る施設職員

願成寺の本尊が12年ぶり御開帳 貴重な文化財に多くの参拝者

時長の願成寺本尊が10月8日に12年ぶりに開帳され、檀家や関係者など約130人が法要に参列し、久しぶりに姿を現した仏像に祈りをささげました。参拝者は焼香する際、仏像の手から伸ばされている五色のひもを、肩や腰など体の部位に当てて身体を安全を願いました。「願成寺の木製薬師如来坐像」は平安時代末期の作とされる町の指定彫刻です。像の背景にあたる「光背」は例が少ない木製で、重要な文化財です。



仏像から伸びる五色のひもに触れ、祈りをささげる参拝者

今年収穫されたギンナンに見入る若杉さん（左）とツアー参加者



ギンナン・松本農園がツアーの舞台に 音楽が縁で広がる交流

金沢を拠点とする歌手・若杉しげるさん主催のバスツアー客が10月13日、県内最大級のギンナン産地・国重の松本農園を訪問しました。農園主の松本光雄さん＝恋路＝は昨年、地域おこしの一環としてギンナンをテーマにした曲「能登路のオオ！銀杏」を若杉さんと共作。テレビで紹介されるなど反響を得ました。公募で金沢や加賀地方から集まった参加者35人は、歌の舞台となったギンナン並木の眺めを楽しみました。

ドライバーにシートベルト着用を呼びかける参加者



交通安全運動・シートベルト着用キャンペーン 後部座席もベルトを忘れずに

9月29日、松波地内の国道249号線松波鶴島バイパスで、シートベルト着用キャンペーンが実施されました。能登女性ドライバーズクラブが中心となって実施している恒例行事で、会員のほか交通安全協会や珠洲署員など約25人が参加しました。この日はあいにくの雨模様でしたが、参加者は傘を差しながらハンドタオルや飲み物をドライバーに手渡し、後部座席も含めた全員のシートベルト着用を呼びかけました。



交流記念碑の横に苗を植樹する一行



迫力あるキリコ太鼓が披露された

韓国・仁川から友好訪問団 さらなる発展願いクリスマス植樹

9月27日、旧柳田村から親交のある韓国仁川広域市訪問団が町を訪問しました。一行は仁川市の美術家協会理事の黄興哲さん、同市議会議員の黄興九さんなど7人です。柳田植物公園で平成10年に建立された交流記念碑の周囲に、樹齢7年の「のとクリスマスツツジ」の苗木が植樹されました。交流は仁川にのとクリスマスツツジに似たツツジがあることがきっかけで、平成10年から続いています。

一行はNPO法人「のとクリスマスツツジの郷」の宮本康一理事長の自宅に招かれ、交流事業で仁川を訪れたことがある柳田キリコ太鼓保存会の力強い太鼓を楽しみました。

高副町長や中口教育長、鍛冶谷議長、山口県議など約40人が参加した歓迎会では、それぞれに再会を喜ぶあいさつを交わし、18年にわたる旧交を振り返り、これからのさらなる交流に向けて親睦を深めました。

能都地区ひとり暮らし高齢者のつどい 健康長寿願いさまざまな催し

役場能都庁舎で10月13日、能都地区の75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象とした集いがあり、約200人が参加しました。しらさぎ保育所の年少～年長児が手品やお遊戯を披露。高齢者は目を細めて愛らしい姿に見入りました。珠洲警察署員が交通事故や犯罪被害に遭わないように呼びかけたほか、老人ビジター会による体操や御供田幸子さん率いる花幸会の舞台もあり、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



健康長寿を願い、元気いっぱいにあいさつする園児たち

戦没者に対し、追悼の言葉を述べる三矢会長



能登町戦没者追悼式 戦没者しのび平和誓う

町戦没者追悼式が役場能都庁舎で開かれ、遺族ら約100人が参列し、故郷の平和を願いながら戦地で犠牲となった1455柱の戦没者の霊に祈りをささげました。式辞で持木町長は戦没者に哀悼の意をあらわし、「幸せと生きがいを感じることが出来る町を目指す」と住みやすいまちづくりを誓いました。町遺族連合会の三矢啓次会長は「悲しみの歴史を繰り返さないよう、一層の努力を続けます」と平和への決意を述べました。

お知らせ

ご利用ください

年金の予約相談

年金事務所では年金相談をより丁寧に、効率的に対応していくため、年金の予約相談を実施しています。

年金事務所の窓口で年金請求の手続きをする場合や、受給している年金について相談を希望する人は、ぜひ予約相談をご利用ください。

実施時間 月々金曜日の午前8時30分から午後4時まで

受付期間 予約相談希望日の1カ月前から前日まで

予約先 ねんきんダイヤル

☎0570-05-1165

※予約の際は、基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をお手元にご用意ください。

ニュース

人権思想の普及に期待

2氏に委嘱状伝達

人権擁護委員委嘱状伝達式が10月4日、役場能都庁舎であり、畑中彰治さんⅡ国光Ⅱと岩池浩さんⅡ布浦Ⅱに持木町長から法務大臣の委嘱状が伝達されました。任期は10月1日から3年間

です。畑中さんは新任、岩池さんは2期目です。持木町長は「これまでの経験を生かし、人権思想の普及に努めてください」とあいさつし、活躍に期待を寄せました。2人は社会福祉協議会の心配ごと相談員にも委嘱され、町民に身近な相談員として、悩み相談にあたります。



持木町長から委嘱状を受け取る畑中さん

お知らせ

石川県防災訓練

町内で避難者受入訓練実施

日時 11月20日⑩

午前8時～午後2時30分

場所 志賀オフサイトセンター、

石川県庁ほか

能登町では能都中学校体育館で、志賀町の一部住民避難のため、受入訓練を実施します。

お知らせ

「女性の人権ホットライン」

電話相談受け付けます

夫やパートナーからの暴力、ストーカーなど、女性を巡る人権問題にお悩みの方へ、金沢地方方法務局および県人権擁護委員連合会が「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」を実施します。

相談は無料、秘密厳守で受け付けますので、お気軽にご相談ください。

期間 11月14日⑩～20日⑩

午前8時30分から午後7時まで

電話番号 0570-070-810

※平日は金沢地方方法務局、土日は名古屋法務局につながります。

募集

陸上自衛隊高等工科学校生徒

募集種目

陸上自衛隊 高等工科学校生徒

募集人員

推薦：約60名、一般：約260名
応募資格 15歳以上17歳未満の男子

(平成29年4月1日現在)

受付期間 推薦：11月1日～12月2日

一般：11月1日～平成29年1月6日

試験期日

推薦：平成29年1月7日～9日

(いずれかの一日を指定)

一般：1次・平成29年1月21日

2次・平成29年2月2～5日

(いずれかの一日を指定)

入校 平成29年4月上旬

試験科目 国語、社会、数学、理科、英語(以上、中学校卒業程度)、作文

⑩ 自衛隊石川地方協力本部

能登地域事務所

☎0768(52)4175

ニュース

40年間以上防犯一筋

石田正榮さん栄誉金章受賞



受賞の喜びを報告した石田さん

鵜川地区防犯委員長の石田正榮さんが全国防犯功労者表彰で防犯栄誉金章を受け、10月14日に役場能都庁舎で持木町長に受賞を報告しました。

石田さんは「子どもの安全のため、体力の続く限り防犯に力を入れたいです」と、さらなる活躍を誓いました。

入札結果

9月15日～10月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。 ☎監理課☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額	落札者
平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 梅ノ木団地4号棟建設工事(建築)	松波	建設課	49,140,000円	(株)西中建設
平成28年度 小間生橋 上水道管添架工事	小間生	上下水道課	10,584,000円	北能産業(株)
平成28年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 五十里浄水場 薬注設備改良工事(その2)	五十里	上下水道課	25,077,600円	(株)柿本商会
平成28年度 林道開設事業 林道赤畑線開設工事	当日	農林水産課	18,619,200円	(有)渡瀬建設
平成28年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 鮭尾地区飲雑用水施設整備 舗装本復旧工事 其の2	鮭尾	農林水産課	18,360,000円	島屋建設(株)
平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 梅ノ木団地4号棟建設工事(電気設備)	松波	建設課	8,748,000円	鳳珠電気工事(株)
平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 梅ノ木団地4号棟建設工事(機械設備)	松波	建設課	10,800,000円	梶設備(株)
平成28年度 地方創生 道整備推進交付金事業 町道2級笹川十郎原1号線 道路改良工事(法面工)	十郎原	建設課	17,928,000円	(株)モアグリーン
平成28年度 地方創生 道整備推進交付金事業 町道2級笹川十郎原1号線 道路改良工事	十郎原	建設課	7,732,800円	(株)青木産業
平成28年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 五十里浄水場 活性炭設備工事	五十里	上下水道課	23,580,720円	(株)柿本商会
平成28年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 五十里浄水場 活性炭設備建築工事	五十里	上下水道課	11,016,000円	柳田建設(株)

宝くじ助成金で
女性消防隊の活動備品を購入



一般財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」で、軽可搬消防ポンプ一式を購入し、新保女性防火クラブに配備しました。これは新保女性防火クラブの日ごろの地域防災活動に対し、宝くじの社会貢献広報事業として、地域コミュニティ活動の充実・強化を目的に宝くじの助成金で整備されたものです。



消しましょう その火その時 その場所で

これからの季節は気温が低く、ストーブやファンヒーターなど暖房器具を使う機会が増えます。火気の取り扱いには十分注意しましょう。

運動週間にあわせ、11月13日⑩に町消防団が防火パレードを行います。パレード後、各地区で消防訓練を実施する予定ですので、ご理解とご協力をお願いします。

11/9(水)→11/15(火)
秋の全国
火災予防運動

続☆星のささやき

「おうし座（牡牛座、Taurus）」

おうし座は11月には東の空から上ってきます。赤く輝く一等星「アルデバラン」を右の目玉とするV字の顔と、その額から2本の角を伸ばす形の星座です。宮沢賢治は「赤い目玉のさそり」と書きましたが、実は目玉が赤いのは「おうし」なんです。後から上ってくるオリオン座と向き合う位置関係で、2者が闘う様子は真冬に本番を迎えます。

牛の背中に当たる位置には、ぼんやりとした光のシミが見えます。よく見ると、いくつかの星が集まった場所と分かります。これが有名な「すばる」です。また「かに星雲」と呼ばれる超新星の残骸があったり、今月は「おうし座流星群」が活動期に入るなど、なかなか見どころが多い星座です。



すばる（プレアデス散開星団）

満天星へのお誘い

☆文化の日 「プラネタリウム無料デー」

日時 11月3日⑩
・11:00、15:00 今夜の星空案内と「おじゃる丸～銀河がマロをよんでいる」
・13:00 今夜の星空案内と「宇宙の旅」

☆熟睡プラネタリウム

勤労感謝の日はプラネタリウムでぐっすり眠りましょう。枕や毛布があるとベター。定員各回100人参加無料・予約不要です。
日時 11月23日⑩ 14:00～14:50 おひるね編…今夜見える星空をたっぷり解説します。
16:00～17:30 爆睡編…星空の解説はありません。ゆったりとしたBGMを聴きながら星空の中でお休みください。音楽プレイヤーの持参もOK。音漏れしないイヤホンで。

⑩星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101



宇宙の人形着
まいてん! 仮面

募集

町営住宅入居者

■募集期間：11月15日⑩まで

■対象住宅

桜木住宅 鶴川30字1番地

・1号棟131号、2DK

家賃 月額16,000円～23,800円

（裁量世帯は上限額36,800円）

・1号棟134号、3DK

家賃 月額19,600円～29,300円

（裁量世帯は上限額45,200円）

・2号棟235号、3DK

家賃 月額19,700円～29,400円

（裁量世帯は上限額45,400円）

※家賃は所得により変動します。

■入居資格

①町に住所を有する人（予定者を含む）

②住宅に困窮していることが明らかな人

③町税などの滞納がない人

④入居者の所得月額が158,000円・裁量世帯259,000円以下である。

⑤単身よりも複数人の世帯を優先

■裁量世帯：「身体1級～4級、精神1級～3級、知的AまたはBと認定された障がい者がいる世帯」「申込者が昭和31年4月1日以前生まれで、かつ同居者のいずれかが昭和31年4月1日以前生まれ、または18歳未満である世帯」

「小学校就学前の子どもがいる世帯」のいずれかに該当する世帯。

■敷金 家賃の3カ月分

⑩建設課住宅係 ☎ (76) 8304

ニュース

盗難ゼロ・安心の町へ 防犯活動を実施



出発式に臨む宇出津地区防犯委員

宇出津地区防犯委員会は「盗難防止の日」の10月7日夜、防犯パトロールを実施しました。珠洲警察署能登庁舎で出発式があり、田端正士委員長が徳田庁舎所長に出勤を宣告。10人が車に付けた青色回転灯を点灯し、街角で防犯を訴えました。

消費生活トラブル対策

おなじみの洗濯表示マークが12月に一新

衣類を洗濯する際の注意事項が記載された「洗濯表示」。この12月から、衣類等の繊維製品の洗濯表示を新しいJISL0001（以下「新JIS」といいます。）になったものに変わります。

新JISでは、記号の種類が22種類から国際規格

の41種類に増え、繊維製品の取扱いに関するよりきめ細かい情報が提供されるようになります。国内外で洗濯表示が統一されることで、海外で購入した繊維製品の取扱いなどを円滑に行えるようになり、利便性の向上が期待できます。

ポイント 5つの基本記号と付加記号の組み合わせで表示します

基本記号		付加記号			+	付加記号		× 禁止
洗濯のしかた	アイロンのかけかた	強さ	線なし	通常		弱い	非常に弱い	
洗濯のしかた	アイロンのかけかた	強さ	線なし	通常	+	弱い	非常に弱い	× 禁止
漂白のしかた	アイロンのかけかた	温度	線なし	通常		低い	高い	
乾燥のしかた	クリーニングの種類	温度	線なし	通常		低い	高い	

詳しくは消費者庁ホームページをご覧ください。
http://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/household_goods/laundry_symbols.html

相談窓口

ふるさと振興課 ☎ 62-8532
奥能登消費生活相談室 ☎ 0768-26-2307
県消費生活支援センター ☎ 076-267-6110
消費者ホットライン 局番なしの ☎ 188（イヤヤ!）

のと里山空港 11月のイベント

■13日⑩ のっぴーグラスづくり

11月のデザイン：「のっぴーのキノコ狩り」

時間 10:00～12:00、13:00～15:00

場所 空港1階 能登の旅情報センター
一家族1個程度、小学生以下優先、限定50個。
参加料無料です。

■27日⑩ おらが故郷お国自慢～志賀町～

時間 15:00

場所 空港2階ロビー

内容 「きらら華小町」によるよさこい演舞



「のっぴーのキノコ狩り」

【能登町役場】☎62-1000(代)

■能都庁舎 (FAX62-4506)

〒 927-0492

宇出津新 1 字 197 番地 1

議会事務局☎62-8540

総務課☎62-8510

企画財政課☎62-8503

監理課☎62-8504

税務課☎62-8505

環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500

ふるさと振興課☎62-8532

会計課☎62-8509

■柳田庁舎 (FAX76-0039)

〒 928-0392

柳田仁部 54 番地

農林水産課☎76-8300

☎76-8302

農業委員会☎76-8303

広報情報推進課☎76-8301

建設課☎76-8304

■内浦庁舎 (FAX72-2108)

〒 927-0692

松波 13 字 75 番地

健康福祉課☎72-2500

(児童保育)☎72-2512

(医療介護)☎72-2502

(福祉庶務)☎72-2503

(健康推進)☎72-2504

(包括支援)☎72-2513

上下水道課☎72-2507

教育委員会事務局☎72-2509

税について\ちよつと/考えてみよう!

税を考える週間

11月11日-11月17日

国税庁のホームページでは「国税庁の取り組み」や「税に関する情報」を紹介しています。

ドラマ仕立ての動画で紹介

イラストで紹介

マイナンバー制度についても紹介中

税を考える週間

検索

国税庁

11月11日～17日は税を考える週間

週間にあわせ、各地で作品展など税に関する催しが実施されます。税理士による無料相談もありますので、私たちの生活に身近な「税」について考えてみてください。

平成 28 年度「税を考える週間」行事予定

行事名	開催日時	会場
納税表彰式	11 月 16 日㊥ 14:30	輪島市文化会館
作品展 小中学生から応募のあった税についての書道、ポスター等を展示	11 月 22 日㊤～28 日㊦	能登空港ターミナルビル 2 階
	11 月 1 日㊤～3 日㊦	門前東小学校
	11 月 11 日㊤～17 日㊦	・ワイプラザ輪島店 ・役場能都庁舎 2 階ロビー ・珠洲シーサイド ・穴水町さわやか交流館 プルート 1 階ロビー
税理士による無料相談 北陸税理士会輪島支部による無料税務相談	11 月 13 日㊦ 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 16:00	ワイプラザ輪島店

年末調整説明会

年末調整説明会が次の日程で開催されます。当日都合の悪い人は、対象地域にかかわらず、ご都合の良い日時、場所にお越しください。

平成 28 年分 年末調整説明会日程

日時	開催場所	対象地域
11 月 22 日㊤ 10:00 ～ 12:00	奥能登行政センター 41 会議室	輪島市
11 月 22 日㊤ 13:30 ～ 15:30		能登町、穴水町
11 月 24 日㊦ 13:30 ～ 15:30	珠洲市商工会議所 2 階大ホール	珠洲市



お知らせ

平成 29 年産米から水田の畦畔率が 5割に

これまで、町内の水田は、畦畔率^{けいはん}が 2割（内浦地区 3割）で設定され、作付が可能な面積・本地面積については、水田全体面積から畦畔率を差し引いた 98割（内浦地区 97割）となっていました。が、畦畔率の算定根拠は不明確な状態でした。そのような中、畦畔率の根拠を明確化するように国より通知があったため、町内の来年以降の畦畔率につ

お知らせ

名勝旧松波城庭園発掘調査現場を公開します

旧松波城庭園は保存整備に向けた調査を実施しています。生の発掘現場をご覧いただく絶好の機会です。ぜひお越しください。

公開日時 ※休日を除きます。
11月の毎週㊤・㊦の11時～11時30分

場所 名勝旧松波城庭園
(松波城址公園)

申込 教育委員会に事前予約が必要です。

☎ 教育委員会事務局
(72) 2509

畦畔率の算出方法

農林水産省統計部が公表した耕地面積および畦畔面積から得られる平均畦畔率から次のとおり算出しました。

平成 21 ～ 27 年の町内の水田の平均畦畔率は 5 ・ 8割ですが、平成 26 ～ 27 年の直近 2 年間の平均畦畔率は、4 ・ 8割です。このため直近の畦畔率の減少傾向を踏まえ、平成 29 年以降の能登町内水田の畦畔率については、5割に決定しました。今後は、3 年ごとの畦畔率の見直しを予定しています。

☎ (農林水産課内)
(76) 8302



能登高校魅力化プロジェクト・まちなか鳳雛塾^{ほうすう}

最初の月末までは無料でお試し

まちなか鳳雛塾では、小学校 5 年生～中学 3 年と能登高校の 1 ～ 3 年の児童・生徒に対して、講習と学習スペースの開放を行っています。利用料は月額 3,000 円です。新規体験者は初回の月末までは無料ですので、利用について迷っている人はぜひ体験してください。希望する人は、申し込み前にまちなか鳳雛塾にご連絡いただき、詳細をご確認ください。

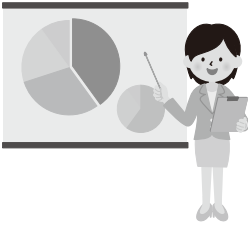
☎まちなか鳳雛塾☎ 84-5282
(ひかり電話のため局番が「84」です。)
受付時間 ㊤～㊤の 16:00 ～ 22:00

塾までの送迎や食事は、各自で用意してください。

11 月のまちなか鳳雛塾スケジュール

受講対象者	月	火	水	木	金	土
高校生	17:00 ～ 22:00					9:00 ～ 22:00
中学 3 年生	17:00 ～ 20:00		17:00 ～ 20:00			9:00 ～ 16:00
中学 2 年生		20:00 ～ 21:00		20:00 ～ 21:00		
中学 1 年生	20:00 ～ 21:00		20:00 ～ 21:00			
小学 5 ～ 6 年生		※ 16:00 ～ 18:00				

※小学生は火・水のどちらか。各日とも申込先着 5 人ずつです。





11 月は児童虐待防止推進月間
オレンジリボンキャンペーン

「オレンジリボンキャンペーン」とは、子どもへの虐待の無い社会となることを願い、一人でも多くの人に「何ができるか」を考えてもらって行動につなげる運動です。

児童相談所
全国共通ダイヤル

イチハヤク
☎ 189

虐待を受けていると思われる子どもを見つけたときや、子育てに悩んだときはお電話ください。
お住まいの地域の児童相談所につながります。

☎健康福祉課☎ 72-2512

平成 29 年度
認定こども園入所受付は11 月10 日まで

平成 29 年 4 月からの認定こども園の入所（新規・継続）受付を次のとおり行います。

受付期間 11 月 1 日④～ 10 日⑥

受付場所

町内の認定こども園（しらさぎ、ひばり、柳田、上町、鶴川、高倉の各保育所）、保育所（松波保育園、小木保育園）

申込方法（現在入所している人は現況届の提出が必要です。）

入所を希望する町内の認定こども園・保育所で、「入所申込書」など必要書類を提出してください。

町内の認定こども園

（松波・小木保育園は平成 29 年 4 月に認定こども園に移行予定です。）

名 称	住所	電話番号	開所時間（保育時間		保育機能）
			月曜日から金曜日		土曜日
			保育 標準時間	保育 短時間	
しらさぎ保育所	宇出津二 22	62-0304	7:30 ～ 18:30	8:30 ～ 16:30	7:30 ～ 18:00
ひばり保育所	崎山 1-73	62-1502			
柳田保育所	柳田口 245-1	76-0154			
上町保育所	天坂い 65	76-0136	7:30 ～ 18:00	パート タイム 就労な どを想 定	7:30 ～ 12:30
鶴川保育所	鶴川 20-24	67-1623			
高倉保育所	姫 12-36	62-0670			
松波保育園	松波 8-2-1	72-1157	7:00 ～ 18:30		7:00 ～ 17:15
小木保育園	小木 4-59	74-1107			

※幼稚園機能は、月～金の 8:30 から 12:30 までが利用可能時間です。

認定こども園は保育機能と

幼稚園機能をあわせ持つ施設です

・保育機能施設は「保育を必要とする事由」で利用可能（0 ～ 5 歳児）

・幼稚園機能施設は「保育を必要とする事由」に該当しなくても利用可能（3 ～ 5 歳児）

保育を
必要とする
事由

- ・就労（フルタイムのほかパートタイム、自営業など）
- ・妊娠、出産 ・疾病、障害 ・親族の介護、看護
- ・災害復旧 ・求職活動 ・就学（職業訓練校等）
- ・育児休業取得中に、既に保育を利用している子の継続利用
- ・その他、上記に類する状態として町が認める場合

☎健康福祉課児童福祉係☎ 72-2512

働く保護者をサポート

学童保育入会受付中

申込…11 月 30 日④まで

学童保育では働く保護者にかわり、小学生のお子さんを下校時から預かります。高学年の受入も可能です。

申込、お問い合わせは、各学童クラブまで。

松波保育園つくし組

松波保育園☎ 72-1157

ささゆり学童クラブ

社会福祉協議会柳田支所☎ 76-0088

ノーム児童クラブ

こどもみらいセンター☎ 62-1503



インフルエンザ予防接種の
予診票を配布しました

インフルエンザ予防接種を希望する人は、今月号と一緒に配布したチラシの予診票をご利用ください。予診票が不足する場合は、役場窓口（健康福祉課、能都・柳田庁舎窓口、鶴川・小木支所）や町内医療機関にあるものをご利用ください。

1 歳～高校 3 年生の年齢のお子さんには、お知らせと予診票を郵送しました。届いていない場合で、接種を希望する場合は健康福祉課までご連絡ください。これから 1 歳になるお子さんへは順次案内します。

接種の際は必ず予診票を記入してから医療機関に提出しましょう。また、事前に医療機関に予約をしましょう。

接種について詳しくは、チラシをご覧ください。

接種期間 11 月 1 日～平成 29 年 1 月末日
接種場所 町内医療機関ほか
料金 1 回あたり 1,200 円

乳児健診

日時 11 月 29 日④

受付 12:30 ～ 12:45

対象 平成 28 年 7 月 16 日～ 8 月 25 日生

場所 役場能都庁舎 1 階集会室

持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、バスタオル

1歳6カ月児健診

日時 11 月 15 日④

受付 12:30 ～ 12:45

対象 平成 27 年 3 月 8 日～ 5 月 10 日生

場所 役場能都庁舎 4 階大集会場

持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票

3歳児健診

日時 12 月 13 日④

受付 12:30 ～ 12:45

対象 平成 25 年 8 月 1 日～ 10 月 10 日生

場所 役場能都庁舎 4 階大集会場

持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

離乳食教室～スタート編～

日時 11 月 8 日④

受付 9:50 ～ 10:10

これから離乳食をはじめる頃から、7 カ月ごろまでのお子さんと保護者を対象とした教室です。

離乳食教室～スタート編～

日時 12 月 6 日④

受付 10:00 ～ 10:20

おおよ 8 ～ 11 カ月ごろまで、2 ～ 3 回食のお子さん
と保護者を対象とした教室です。

◇

スタート編・ステップ編ともに参加無料。身体計測もできます。申込が必要ですので健康福祉課に連絡ください。

場所 こどもみらいセンター

担当 保健師・栄養士

持ち物 母子健康手帳、大人用エプロン、
子ども用エプロンとスプーン、おむつなど

連絡先 健康福祉課☎ 72-2504



能登北部医師会11月の

休日当番医

【受付時間】 9:00 ～ 12:00

都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

3 日④	6 日④	13 日④	20 日④	23 日④	27 日④
嘉門内科クリニック ☎ (0768)22-6776 輪島市杉平町	北川内科クリニック ☎ (0768)52-3555 穴水町大町	山岸医院 ☎ (0768)42-1565 輪島市門前町	桶本眼科 ☎ (0768)22-4056 輪島市釜屋谷町	嘉門内科クリニック ☎ (0768)22-6776 輪島市杉平町	船木クリニック ☎ (0768)23-0866 輪島市釜屋谷町
持木メディカルクリニック ☎ 62-1210 能登町宇出津	みちした内科クリニック ☎ 82-0877 珠州市飯田町	小木クリニック ☎ 74-1711 能登町小木	井端内科医院 ☎ 84-2535 珠州市宝立町	千間内科クリニック ☎ 62-1001 能登町宇出津	なかに医院 ☎ 82-8333 珠州市飯田町

高血圧予防シリーズ⑦最終回

寒い時期の高血圧対策

11月に入りました。これから日に日に寒さが増してきますが、この時期、血圧が高めの人は注意が必要です。寒くなると、私たちの身体は体温を逃さないように血管が収縮するので、血圧が上がりがやすくなります。血圧が高めの人は、寒さを感じたり冷たい水などにさわったりしたときなどは、血圧がさらに高くなり、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす恐れがあります。

心筋梗塞や脳卒中は冬場に増加する傾向にあり、暖房や防寒の不十分な場合ほど高くなります。血圧は1日のうちで、起床時に高くなりやすいので、特に寒い朝は注意が必要です。急激な温度変化に十分注意しましょう。

血圧が上がしやすい状況

- ・寒い屋外に出たとき
- ・暖かい部屋からトイレや脱衣所など寒い場所へ移動したとき
- ・夜間トイレに起きたときや早朝に起きた時
- ・熱いお風呂に入った時

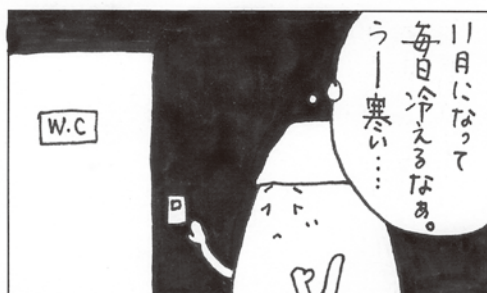
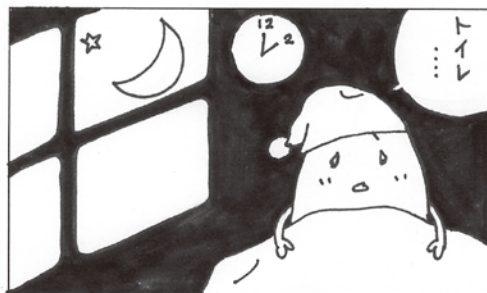


急激な温度変化をさけるための対策

- ・暖かい上着を着る、マフラーや手袋などをして、冷たい空気に触れないようにする
- ・朝起きたらすぐに動かずに布団の中で身体をほぐして、暖かくしてから活動する
- ・浴室やトイレの暖房に配慮する
- ・入浴は熱すぎない風呂がよく38℃～42℃くらいの湯温で5～10分くらいが目安
- ・室温は20℃以上にする



家庭用血圧計と塩分計の貸出を行っています。希望する場合は健康福祉課(☎72-2504)にご連絡ください。



人らしい生き方の支援について話しました。



ステージから降りて話しかける小笠原さん

た49人・2団体が表彰されたほか、社会福祉を支える人づくりの推進など、全4項からなる大会宣言が採択されました。

講演会是在宅医療・介護連携推進をテーマに、地域包括支援センターと共催で開かれ、岐阜県の医師で在宅緩和ケアに力を入れている小笠原文雄さんが、事例を交えながらその

第8回町社会福祉大会
お互いふれあい、
支え合う地域に

町社会福祉大会は10月14日、役場能都庁舎で開かれ、約200人が参加しました。民生委員児童委員や社会福祉事業従事者・役職員、ボランティア活動団体など、福祉に功労のあつ

特定健康診査、大腸がん検診は11月末まで実施

健診を受けて、健康寿命を延ばしましょう

健康寿命とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のこと。健康寿命を延ばすためには、早い時期から健康な生活習慣を過ごすことが大切です。そのために、健診・検診をかしこく活用しましょう。

特定健康診査日程

集団健診 11月5日④受付8:30～10:30

会場…内浦福祉センター

医療機関健診 11月末まで町内医療機関などで実施

○がん死亡数…全国・2014年

36万8,103人

(男性21万8,397人、女性14万9,706人)

○がん死亡の順位…全国・2014年

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	肝臓	脾臓
女性	大腸	肺	胃	膵臓	乳房

資料：公益財団法人がん研究振興財団

大腸がん検診

大腸がんは進行するまでほとんど自覚症状がありません。事前に検査容器を自宅に持ち帰り、採便し、提出場所に提出してください

検査の方法…検便

大腸がん、大腸ポリープがあると目で見てわかりにくい血液が便につくことがあります。そのわずかな血液を調べます。

検査容器配布場所

健康福祉課、能都・柳田庁舎窓口、鶴川・小木支所、公民館※、健康応援の店※

(※公民館と健康応援の店の一部を除く)

提出場所

健康福祉課、能都・柳田庁舎窓口、集団健診会場
※能都庁舎では土・日・祝日も提出できます(8:30～17:00)

提出期限 11月30日④

☎健康福祉課 ☎72-2504

公立宇出津総合病院だより

☎62-1311 <http://www.hospitalnet.jp/>

■病院をブルーにライトアップします



11月14日の「世界糖尿病デー」にあわせ、病院の玄関と、外の非常灯がブルーにライトアップされます。インスリンを発見し、ノーベル生理学・医学賞を受賞したフレデリック・バンティング博士の誕生日で、糖尿病治療の画期的な発見に敬意を表して定められた記念日です。

公立宇出津総合病院でも、年々増え続ける糖尿病の脅威を知っていただき、糖尿病予防に取り組んでいただくことを期待しています。

■11月12日④は病院フェスタ2016へ

病院フェスタを開催します。参加された先着200名様には健康パンをプレゼント。ぜひお越しください。

日時 11月12日④ 9:30～12:00

内容 健康チェック・相談、大正琴演奏、エクササイズ、糖尿病基礎食の展示など

■外科に新任医師赴任



舟木 洋医師

10月1日より外科診療科長兼外科医長として赴任いたしました、舟木洋と申します。専門は上部消化管外科ですが、地域医療に貢献できるように幅広く診療させていただきたいと思いますので、不都合のある方は気軽に受診していただきたいと思います。

資格など…医学博士、日本外科学会認定医・指導医・専門医、日本消化器外科学会指導医・専門医・消化器がん外科治療認定医、日本食道学会食道科認定医、日本消化器内視鏡学会指導医・専門医、日本消化器病学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本静脈経腸栄養学会認定医



・・・・すこやかにすくすくと
出生児 両親の名前 住所

坂口寛侍 貴紀・育代 小 木
新谷美晴 徹・裕子 姫
崎山大洋 北斗・優子 金沢市
数下聖末 要介・智恵子 松波
出村昊太郎 典之・光里 笹川
鈴ヶ嶺拓 姜成哲・萌香 崎山
東濱奏汰 慶泰・麻衣 崎山
田中陽太 哲朗・敬子 宇出津

うぶづえ

こ	せ	き
の	ま	ど
9/15	～	10/14

敬称略。個人情報保護のため希望のあった人のみ掲載しています



大会結果は、各競技団体・学校などからの情報提供に基づき掲載しています。

平成 28 年度町民グラウンド・ゴルフ交流大会

(10/2・藤波運動公園)

参加人数：団体 9 チーム、個人 63 人

団体①川長チーム ②波並チーム ③ゆうゆうクラブ

個人男性 一般①川端登喜夫 ②川口登 ③東風国雄
協会①河本孝造 ②広橋義男 ③森本豊紀

個人女性 一般①紺谷増恵 ②長平真智子 ③小坂よし子
協会①形地年子 ②中屋京子 ③広橋ひろ子

さわやかな秋晴れの下で収穫

10 月 15 日、スポーツ少年団能都支部の農業体験「芋掘り」が行われ、団員、指導者、母集団の約 200 人が 6 月に苗植えたサツマイモを掘り、収穫を楽しみました。

参加した団員たちは、大きく育ったサツマイモに目を見張り、畑を管理してくれた JA おおぞら農業青年部と婦人部の皆さんに感謝を表しました。



丁寧に芋を掘り起こす団員たち

長年の公民館活動が認められ受賞

10 月 6 日、能美市根上総合文化会館で第 68 回県公民館大会が開催されました。平成 28 年度県公民館連合会表彰式で、長年公民館長として公民館活動の振興発展に尽力した、前高倉公民館長の三田勝之さんに退任感謝状表彰、白丸公民館長の岩前純悦さん、小木公民館長の中山茂喜さんにそれぞれ功労者表彰がおくられました。



感謝状を受ける三田勝之さん

日本一！おめでとう川上春菜さん

障害者陸上で日本一に輝いた七尾特別支援学校珠洲分校高等部 3 年の川上春菜さん＝小垣＝が 10 月 13 日に役場能都庁舎を訪れ、持木町長に「日本代表に選ばれるように頑張ります」と意気込みを話しました。

川上さんは 9 月 25 日に福島市で開催された日本 ID 陸上競技ユース選手権で、400 ㍓で優勝に輝きました。100 ㍓でも 2 位で自己記録を更新。オープン参加の 200 ㍓でもライバルを押さえトップでゴールしました。世界での活躍に期待がかかります



珠洲分校の坂口桂穂教頭（左）と川上さん

宇出津っ子が市街地を駆け抜ける

10 月 14 日、宇出津の商店街を舞台に「宇出津っ子ロードレース」が開催されました。一周約 800 メートルのコースを 1 ～ 2 年生は 1 周、3 ～ 4 年生は 2 周、5 ～ 6 年生は 3 周走って順位を競いました。

商店街でのにぎわい創出につながるよう、現在のコースになってから今回で 3 回目です。商店街の「まんなか市」に訪れた人から大きな拍手が送られました。



商店街を一齐にスタートする児童たち

編集後記

中谷家にある総輪島塗の宝蔵に、10 年ぶりにお邪魔しました。経年によって少しくすんでいますが、漆で塗られた壁が輝きを放っていました。

宝物を納めるためではなく、蔵そのものが宝という、まさに文化の発信拠点の象徴です。この蔵に今後は何を詰めていくのか、現代の庄屋の活動に、集落活性化の鍵があります。

(紀)

坂下和榮	上天徳次	水口與志雄	小林正男	町分智子	宮脇義雄	岩本保一	波瀬崎ひで	濱中豊志	堂前隆	保田祐弘	坂本貞夫	久田良平	久田穆	濱谷萃	平地と志
82 歳	88 歳	82 歳	89 歳	81 歳	93 歳	76 歳	94 歳	77 歳	73 歳	85 歳	68 歳	66 歳	75 歳	79 歳	94 歳
藤波	天坂	国光	白丸	宇出津山分	布浦	宇出津山分	四方山	宇出津山分	姫	宇加塚	小木	宇出津山分	羽根	宇出津山分	白丸

善意の窓

ご寄付ありがとうございました

能登町へ

佐藤美智子さん（崎山） 10 万円

能登町社会福祉協議会へ

市尾佳一郎さん（宇出津） 10 万円

寅松吉孝さん（小木） 10 万円

能登町スターズ（宇出津） 4, 200 円

いつでもご満足頂ける品揃えで、お客様のご来店をお待ちしています。

私たちの目指す店創り

- 一、豊富な品揃え
- 一、最新の品揃え
- 一、地域に合わせた品揃え
- 一、いつでも安心価格
- 一、明るく元気で笑顔の接客

ホームセンタームサシ FC能登店

営業時間 9:00～19:00迄

有料広告

お手伝いします 素敵な暮らし



ホームセンタームサシ FC能登店

営業時間 AM9:00～PM7:00

☎ 62-3634 (宇出津新港 2 丁目 24 番地 1)

くらしの掲示板

10月1日改正・石川県最低賃金

石川県最低賃金 時間額 757 円
最低賃金制度は、働くすべての人に賃金の最低額を保証する制度です。地域別最低賃金は、全ての労働者（パート、アルバイトを含む。）に適用されます。
☎石川労働局労働基準部賃金室
☎ 076-265-4425
http://www.saiteichingin.info/

裁判員制度名簿記載通知を発送

裁判員制度の裁判員候補者名簿に登録された人に、11月中旬から名簿記載通知をお送りします。この通知は裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えして、心づもりをしていただくもので、実際に裁判所にお越しいただく場合には別途お知らせします。
☎金沢地方裁判所事務局総務課
☎ 076-262-3221
http://www.saibanin.courts.go.jp/

介護の日に電話相談を実施

日時 11月11日⑤ 10:00～15:00
内容 県介護福祉士会による介護に関するよろず相談。経験豊富な介護福祉士が介護に関することならどのような相談でも受け付けます。日ごろ介護で悩んでいることや疑問に思っていることをお気軽にご相談ください。
電話番号 0120-008-294
※フリーダイヤル。実施当日しかつながらりませんのでご了承ください。

最新のリウマチ医療に関する講演

日時 11月20日④ 13:30～15:30
場所 フォーラム七尾 51・52 会議室（七尾駅前パトリア 5 階）
講演 「最新のリウマチ治療で何処まで良くなるか」
講師 村山隆司先生（城北病院リウマチ科）
その他 参加無料、申込不要です。ご家族やお知り合い、お誘い合わせでお気軽にご参加ください。
☎公益社団法人日本リウマチ友の会 石川支部 ☎ 090-4329-5808（平野）

障害者週間にあわせイベント開催

日時 12月3日④ 10:00～15:00
場所 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター（県精育園向かい）
午前の部 A-kids ダンス、利用者の作業体験、福祉教育体験発表
午後の部 チェロとピアノの二重奏、田鶴浜高校手話パフォーマンス部先生による講演会
☎青山彩光苑穴水ライフサポートセンター ☎ 0768-52-2550

福祉・介護のしごと相談

福祉の仕事について詳しく知りたい人、興味のある人の相談コーナーを設置します。仕事の内容や必要な資格、職場体験や研修の有無について個別相談でお答えします。
日時 11月15日④ 13:30～15:00
場所 ハローワーク能登 2 階会議室
☎石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター ☎ 076-234-1151

労働契約「無期転換ルール」

無期転換ルールとは、有期労働契約が反復更新されて、通算 5 年を超えたときは、労働者の申込により、期間の定めのない雇用・無期労働契約に転換できるルールです。
無期転換ルールの概要や制度導入のポイント、国の支援策については厚生労働省のホームページに掲載していますので、ご活用ください。
有期契約労働者の無期転換ポータルサイト http://muki.mhlw.go.jp/
☎石川労働局雇用環境・均等室
☎ 076-265-4429

石綿による疾病の補償・救済制度

その病気、その症状は石綿（アスベスト）が原因かもしれません。石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。
中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していた事が原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や、石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。
中皮腫などで亡くなった人が過去に石綿業務に従事していた場合には、給付対象となる可能性がありますので、最寄りの労働局または労働基準監督署にご相談ください。
厚生労働省HP http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/120406-1.html

行政相談 ☎総務課 ☎ 62-8510

日	時間	場所	行政相談委員
15 日④	10:00 ～ 12:00	笹ゆり荘	廣橋相談委員

相談内容 行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどに応じます。

心配ごと相談 ☎町社会福祉協議会 ☎ 72-2322

日	時間	場所
9 日⑥・18 日⑤	10:00 ～ 12:00	能都社会福祉会館
8 日④・22 日④	10:00 ～ 12:00	笹ゆり荘
10 日⑥	13:30 ～ 15:30	内浦福祉センター
21 日⑤	13:30 ～ 15:30	小木活性化センター

相談内容 日常生活の困りごとや悩みなどにお応えします。

こころの健康相談（要予約） ☎能登北部保健福祉センター ☎0768-22-2011

相談名・内容	日時	場所・問い合わせ先
家庭や職場、学校におけるこころ（精神）の不安や悩みに専門医が応じます。	11 日⑤ 18 日⑤ 14:00 ～ 16:00	能登北部保健福祉センター 輪島市鳳至町畠田 102-4 ☎ 0768-22-2011
※保健師や相談員による相談 平日 8:30 ～ 17:45 (珠洲地域センターは 17:15 まで)	16 日⑥ 14:30 ～ 16:00	珠洲地域センター 珠洲市宝立町鶴島ハ 124 ☎ 0768-84-1511

法律相談 ☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242 相談前日午後 5 時までに要予約

日	時間	場所	予約・相談料
10日⑥ 17日⑥	13:45 ～ 16:15	穴水町保健センター 1 階	予約制・先着 5 名、料金 5,400 円（30 分） 負担が困難な人で法律援助資力基準に該当する方は無料（回数制限あり）。クレサラ相談は初回無料

なんでも相談「カナリア」

日	時間	相談電話番号
毎週④・⑥	10:00 ～ 14:00	☎ 76-2874 ※⑥は休み

相談内容 家庭教育に関する悩み、DV など

スマホで「広報のと」 「マチイロ」 「i 広報紙」がリニューアル

「マチイロ」に
スマホで広報のとを読むことができる「i 広報紙」が「マチイロ」にサービス名を変更しました。すでに「i 広報紙」をご利用中の端末は、アップデートによってアプリが入れ替わるようになりますので、新しくダウンロードする必要はありません。

有料広告

かぜの補助療法に
クロレラグロスミン
源液ドリンク

80ml 1 本 1,080 円(税込)

くすりの中谷

宇出津新町ポスト前
TEL.62-0057

有料広告

お申込み・お問い合わせは
TEL 76-2680 FAX 76-1115

ご家庭で…

◆草むしり・草刈
◆庭木の剪定
◆屋内外の清掃
◆子育て支援
◆留守番
◆宛名書き
◆除雪

◆簡単な大作業
◆不用品処分
◆入院中の洗濯
◆病院内付き添い
◆ペンキ塗り
◆雪囲い
◆墓そうじ

◆障子・網戸の張替え
◆引っ越しのお手伝い
◆農作業

地域の実業所、ご家庭の皆様へ
シルバー人材センターにおまかせください！

お申込み・お問い合わせはお気軽にお電話ください

働く喜びと社会参加を！
会員募集中！！

事業所で…

◆イベント・催事設営等
◆自動車の運転

◆宿日直管理
◆賞状・宛名書き
◆袋詰め・梱包
◆配達手伝い
◆血洗い
◆封入作業
◆倉庫整理

◆施設内外清掃
◆店舗内清掃
◆施設の受付
◆チラシ配布
◆樹木管理
◆各種内職
その他…

◆全国地域安全運動出発式◆

10月12日④、コンセルのとで出発式が行われ、防犯協会長の持木町長が「警察・自治体・地域が一体となり防犯対策活動を講じることが重要」と激励しました。

このような電話は詐欺です

×だめ

もしもし、はい。ATMに行って操作してお金が戻るんですか？
あらあ うれしいわあ

税務署員や役場職員は このような電話は しません。

☎珠洲警察署 ☎ 82-0110
能登庁舎 ☎ 62-1334

30